女川原子力発電所第2号	号機 工事計画審査資料
資料番号	02-エ-A-05-0008_改1
提出年月日	2021年10月28日

### 工事計画に係る説明資料

計測制御系統施設のうち

制御用空気設備(4.8.1 高圧窒素ガス供給系)

## (本文)

## 2021年10月

# 東北電力株式会社

#### 4. 計測制御系統施設

### 4.8 制御用空気設備

- 4.8.1 高圧窒素ガス供給系
  - (2) 容器 (可搬型)
    - ・高圧窒素ガスボンベ
  - (3) 安全弁(常設)
  - (5) 主配管(常設)
  - (5) 主配管(可搬型)

#### 4.8 制御用空気設備

4.8.1 高圧窒素ガス供給系

(2) 容器(可搬型)

		_						変更前	変更後
名							称		高圧窒素ガスボンベ*1
種						類			一般継目なし鋼製容器
容						量	L/個		46.7以上 (46.7*2)
最	高	使	用	圧	力	* 3	MPa		14. 7
最	高	使	用	温	度	* 3	°C		40
	外					径	mm		232*2
主要	高					さ	mm		1370*2
主要寸法	胴		部	厚	Ĩ.	さ	mm		
	底		部	厚	Ĩ.	さ	mm		
材						料	—		マンガン鋼
個						数			11 (予備 11)
取		付		箇		所			保管場所: 原子炉建屋付属棟 0.P.15.00m 取付箇所: (11本 原子炉建屋付属棟 0.P.15.00m <sup>*4</sup> )

注記\*1 :制御用空気設備(代替高圧窒素ガス供給系)と兼用。

\*2 : 公称値を示す。

\*3 :重大事故等時における使用時の値。

\*4 : 当該取付箇所は、制御用空気設備(代替高圧窒素ガス供給系)と兼用。

H

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

	(3)		十(币		/			
						変更	前*1	変更後
名					称	P54-F0	065A, B	
種			) 7	顦	_	非平	衡型	
吹	出	圧	-	力	MPa			
吹	Ļ		]	量	kg/h/個	244.	$2^{*2}$	
	呼	び	1	径		25	5A	
主要	のど	部	の彳	径	mm		*2	
主要寸法	弁 座		の	径	mm	15.	0*2	
	IJ	フ		arepsilon	mm		以上	変更なし
材料	弁		7	箱		SCS	13A	
個	•		Ż	数		2	2	
	系	統	1	名		P54-F065A	P54-F065B	
	(ラ	イン	⁄名)	)		高圧窒素ガス供給系	高圧窒素ガス供給系	
取	設	置	F	末		原子均	「建屋	
取付箇所		旦.	ļ.	~~		0. P. 1	5.00m	
所	溢 水 区 正			の 号	_			
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ				_	-	_	

(3) 安全弁(常設)

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。 \*2 : 公称値を示す。

H

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

### (5) 主配管(常設)

	(5) 王配管(常韵	~/		* * *								* * //			
				変更前								変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
			1										34.0	(6.4)	SUS304TP
													34. $5^{*5}$	(7.0) * <sup>5</sup>	
														/	
													34. $5^{*5}$	(7.0) * <sup>5</sup>	SUS304
													04 5*5	(7 0) *5	
													$\frac{34.5^{*5}}{34.5^{*5,*6}}$	$(7.0) *^{5} (7.0) *^{5,*6}$	SUS304*6
													$34.5^{*5,*7}$	$(7.0)$ $*^{5,*7}$	SUS304 <sup>*7</sup>
													$34.5^{*5,*8}$	(7.0) *5, *8	SUS304*8
											19. $6^{*4}$		$34.5^{*5}$	(7.0) *5	
													/	/	
													34. $5^{*5}$	(7.0) * <sup>5</sup>	SUS304
高									高	*3				/	
上窒									上窒	連結管					
素									高圧窒素ガ	$\sim$		22*1	61. $1^{*5}$	(9.6) *5	
ガマ									ガマ	高圧窒素ガス供給系A系窒素		$66^{*4}$	$34.5^{*5}$	(7.0) * <sup>5</sup>	SUS304
高圧窒素ガス供給系									ス供給系	供給配管合流点			60.5	(1.0)	SUS304TP
紹系									<i>稻</i> 系			-	60.5	(3.9)	SUS304TP
													$61.1^{*5}$	(6.1) *5	
													/	/	
													$61.1^{*5}$	(6.1) * <sup>5</sup>	SUS304
														/	
											$1.77^{*4}$		61. 1 <sup>*5, *6</sup>	(6.1) *5,*6	SUS304*6
													61. $1^{*5}$	(6.1) * <sup>5</sup>	
													/	/	SUS304
															SUSSU4
													61. $1^{*5}$	(6.1) * <sup>5</sup>	
													$61.1^{*5,*7}$	(6. 1) *5, *7	SUS304*7

				変更前							変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
			1.77	66	60.5	(3.9)	SUS304TP					変更なし		
高	高圧窒素ガス供給 供給配管合流点 ~ P54-F068A	*9 系A系窒素						高	変更なし	*4,*10 1.77	*4, *10 66	*3, *10 61. 1*5 ⁄ 61. 1*5 ⁄	*3, *10 (6.1) *5 (6.1) *5 (6.1) *5	*3, *10 SUS304
高圧窒素ガ	P54-F068A	*9			60.5	(5.5)	SUS316LTP	同圧窒素ガ			亦再わり			
糸ガス供給系	~ 原子炉格納容器配行 (X-72A)	管貫通部	1.77	171	$61. 1^{*5, *6}$ $61. 1^{*5, *7}$	(6. 1) * <sup>5, *6</sup> (6. 1) * <sup>5, *7</sup>	SUS316L* <sup>6</sup> SUS316L* <sup>7</sup>	※ガス供給系	変更なし 	変更なし	変更なし 200 <sup>*4</sup>		変更なし	
給系				_				一 紹 系	*11 原子炉格納容器配管貫通部 (X-72A)	<ol> <li>7. 原子炉格</li> <li>7.1 原子炉</li> <li>(4) 原子</li> <li>に記載する。</li> </ol>	「格納容器	己管貫通部及び電	気配線貫通部	
	百乙后妆如应明可	*9			$61.1^{*5,*7}$	(6.1) *5, *7	SUS316L*7							
	原子炉格納容器配管 (X-72A)	目見田前	1.77	171	60.5	(5.5)	SUS316LTP		変更なし	変更なし	変更なし 200 <sup>*4</sup>		変更なし	
	∼ P54-F070A				$61.1^{*5, *6}$	(6.1) *5,*6	SUS316L*6				200			

				変更前								変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料
			1.77	171	60.5	(3.9)	SUS304	ГР					変更なし		-
高	P54-F070A ∼ B21-F023H, J, L	*9	1. 77	171		(0.9)	303304			変更なし	*4, *10 1. 77	*4, *10 171	$ \begin{array}{r} *3, *6, *10 \\ 61. 1^{*5} \\ *3, *7, *10 \\ 61. 1^{*5} \\ *3, *10 \\ 61. 1^{*5} \\ 61. 1^{*5} \\ 61. 1^{*5} \\ \end{array} $	$\begin{array}{c} *3, *6, *10\\ (6.1) *5\\ *3, *6, *10\\ (6.1) *5\\ (6.1) *5\\ (6.1) *5\\ (6.1) *5\\ (6.1) *5\\ (6.1) *5\\ (6.1) *5\\ \end{array}$	SUS304 *3, *7, *10 SUS304
高圧窒素ガス供給系									高圧窒素ガス供給系	B21-F023H       *12         主蒸気逃がし安全弁自動減圧       機能用アキュムレータ(H)         出口配管合流点       *12         主蒸気逃がし安全弁自動減圧       機能用アキュムレータ(H)         出口配管合流点       *12         2       B21-F003J       *12         2       主蒸気逃がし安全弁自動減圧         機能用アキュムレータ(J)       *12         上口配管合流点       *12         主蒸気逃がし安全弁自動減圧       *12         主蒸気逃がし安全弁自動減圧       *12         直配管合流点       *12         主蒸気逃がし安全弁自動減圧       *12         と該素気逃がし安全弁自動減圧       *12         上口配管合流点       *12         主蒸気逃がし安全弁自動減圧       *12         後能用アキュムレータ(L)       *12         上口配管合流点       *12         主蒸気逃がし安全弁自動減圧       *12         後能用アキュムレータ(L)       *12         主蒸気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気気逃がし安全弁自動減圧       *12         三素気気逃	<ol> <li>3.4.1 当 に記載する。</li> <li>3.原子炉冷 3.4原子灯 3.4.1 当 に記載する。</li> <li>3.原子炉冷 3.4.1 当 に記載する。</li> <li>3.原子炉冷 3.4.1 当 に記載する。</li> <li>3.原子炉冷 3.4.1 当 に記載する。</li> <li>3.原子炉冷 3.4.1 当 に記載する。</li> <li>3.原子炉冷 3.4.1 当</li> <li>3.原子炉冷 3.4.1 当</li> <li>4.1 当</li> <li>5.8 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</li></ol>	<ul> <li>戸冷却気の循環</li> <li>却戸法</li> <li>却戸法</li> <li>却戸法</li> <li>却戸法</li> <li>却戸法</li> <li>却冷蒸</li> <li>糸却気</li> <li>統材系</li> <li>赤却気気</li> <li>統材系</li> <li>シア治気</li> <li>ががす系</li> <li>シア治気</li> <li>シアシン</li> <li>シアン</li> <li>シアン</li></ul>	設備	(6.1) *5	

	* <sup>1</sup> 厚 さ <sup>*2</sup> 材 料
空         作         匠         近         近         近         近         近         近         近         近         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$

				変更前							変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
			1.77	66	60.5	(3.9)	SUS304TP				·	変更なし		
	高圧窒素ガス供給	*9 조B조空 <del>素</del>				L	L					*3, *6, *10 61. 1 <sup>*5</sup>	*3, *6, *10 (6. 1) *5 *3, *10	*3, *6, *10 SUS304
	尚二重系》× (浜柏) 供給配管合流点 ~ P54-F068B				_				変更なし	*4, *10 1.77	*4, *10 66	$ \begin{array}{c}  *3, *10 \\ 61. 1^{*5} \\ 61. 1^{*5} \\  \\  \\  \\  \\  \\  \\  \\  \\  \\  \\  \\  \\  $	$(6. 1) *5 \\ (6. 1) *5 \\ (6. 1) *5 \\$	*3, *10 SUS304
	P54-F068B	*9			60.5	(5.5)	SUS316LTP							
高圧	→ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「	管貫通部	1.77	171	$61.1^{*5,*6}$	(6.1) * <sup>5, *6</sup>	SUS316L*6	高圧	変更なし	変更なし	変更なし 200 <sup>*4</sup>		変更なし	
高圧窒素ガス供給系								高圧窒素ガス供給系	*11 原子炉格納容器配管貫通部 (X-72B)	<ol> <li>7. 原子炉格</li> <li>7.1 原子炉</li> <li>(4) 原子</li> <li>に記載する。</li> </ol>	■格納容器	日管貫通部及び電	気配線貫通部	
給系	原子炉格納容器配行	<u>*9</u> 学年记如			$61.1^{*5,*7}$	(6.1) *5, *7	SUS316L*7	給系						
	(X-72B)	目見世印	1.77	171	60.5	(5.5)	SUS316LTP		変更なし	変更なし	変更なし 200 <sup>*4</sup>		変更なし	
	∼ P54-F070B				$61.1^{*5,*6}$	(6.1) * <sup>5, *6</sup>	SUS316L*6				200			
			1.77	171	60.5	(3.9)	SUS304TP				1	変更なし	49 45 46 410	** 2 ** 6 ** 10
	P54−F070B ~ B21−F023A, C, E	*9			_				変更なし	*4, *10 1.77	*4, *10 171	$ \begin{array}{c}  *3, *5, *6, *10 \\  61.1 \\  *3, *10 \\  61.1^{*5} \\  61.1^{*5} \\  61.1^{*5} \\  61.1^{*5} \\  61.1^{*5} \\ \end{array} $	$ \begin{array}{c}  *3, *5, *6, *10 \\  (6.1) \\  *3, *10 \\  (6.1) \\  *5 \\  (6.1) \\  *5 \\  (6.1) \\  *5 \\  (6.1) \\  *5 \\  \end{array} $	*3, *6, *10 SUS304 *3, *10 SUS304

		:	変更前						変更後
		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名称	最高使用     最高使用     外径*1     厚さ*2       圧     力     温     度       (MPa)     (°C)     (mm)     (mm)
								B21-F023A       *12         ~          主蒸気逃がし安全弁自動減圧       機能用アキュムレータ(A)         出口配管合流点       *12	<ol> <li>原子炉冷却系統施設</li> <li>4 原子炉冷却材の循環設備</li> <li>4.1 主蒸気系</li> <li>に記載する。</li> </ol>
								*12 主蒸気逃がし安全弁自動減圧 機能用アキュムレータ(A) 出口配管合流点 ~ B21-F001A	<ol> <li>原子炉冷却系統施設</li> <li>3.4 原子炉冷却材の循環設備</li> <li>3.4.1 主蒸気系</li> <li>に記載する。</li> </ol>
								B21-F023C       *12         ~       主蒸気逃がし安全弁自動減圧         機能用アキュムレータ(C)       出口配管合流点	<ol> <li>原子炉冷却系統施設</li> <li>3.4 原子炉冷却材の循環設備</li> <li>3.4.1 主蒸気系</li> <li>に記載する。</li> </ol>
高圧窒素							高圧窒素	<ul> <li>主蒸気逃がし安全弁自動減圧</li> <li>機能用アキュムレータ(C)</li> <li>出口配管合流点</li> <li>~</li> <li>B21-F001C</li> </ul>	<ol> <li>原子炉冷却系統施設</li> <li>4 原子炉冷却材の循環設備</li> <li>4.1 主蒸気系</li> <li>に記載する。</li> </ol>
ポガス供給系							床ガス供給系	B21-F023E       *12         ~       主蒸気逃がし安全弁自動減圧         機能用アキュムレータ(E)       出口配管合流点	<ol> <li>原子炉冷却系統施設</li> <li>3.4 原子炉冷却材の循環設備</li> <li>3.4.1 主蒸気系</li> <li>に記載する。</li> </ol>
								* <sup>12</sup> 主蒸気逃がし安全弁自動減圧 機能用アキュムレータ(E) 出口配管合流点 ~ B21-F001E	<ol> <li>原子炉冷却系統施設</li> <li>4 原子炉冷却材の循環設備</li> <li>4.1 主蒸気系</li> <li>に記載する。</li> </ol>
	*9			60.5	(5.5)	STPT38			
	T48−F030 ~	1.77	66	60.5	(3.9)	SUS304TP			変更なし
	P54-F015およびP54-F069A, B			34.0	(3. 4)	SUS304TP			
	*9 P54-F069A ~ 高圧窒素ガス供給系A系窒素 供給配管合流点	1.77	66	60. 5	(3.9)	SUS304TP			変更なし

			変更前							変更後			
	名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料
	*9 P54-F069B ~ 高圧窒素ガス供給系B系窒素 供給配管合流点	1.77	66	60. 5	(3.9)	SUS304TP				変更なし			
	*9 P54-F015 ~	1.77	171 -	60.5	(5.5)	SUS316LTP				変更なし			
	原子炉格納容器配管貫通部 (X-73)	1		$61.1^{*5,*6}$	(6.1) *5,*6	SUS316L*6							
	*9			61. $1^{*5, *7}$	(6.1) *5, *7	SUS316L*7							
	原子炉格納容器配管貫通部 (X-73) ~	1.77	171	60.5	(5.5)	SUS316LTP	-			変更なし			
	P54-F020			$61.1^{*5,*6}$	(6.1) *5,*6	SUS316L*6							
高圧突	*9 P54-F020 ~ B21- F022A, B, C, D, E, F, G, H, J, K, L	1.77	66	60.5	(3.9)	SUS304TP	高圧変			変更なし			
高圧窒素ガス							高圧窒素ガス供給系				77. $0^{*14}$	$0.72 \times 1 ^{*14} (1.0)$	SUS304
ス供給系							供給	*13			60.5	(3.9)	SUS304TP
糸							糸	B21-F001A, L $\sim$	$2.06^{*4}$	$171^{*4}$	61. 1*5, *6	(6.1) *5,*6	SUS304*6
								原子炉格納容器配管貫通部	2.00	111	$61. 1^{*5, *7} \\ 61. 1^{*5}$	$(6.1) *^{5,*7} \\ (6.1) *^{5}$	SUS304*7
								(X-106B)			61. 1* <sup>5</sup>	(6.1) *5	SUS304
							*11 原子炉格納容器配管貫通部 (X-106B)	7. 原子炉格 7.1 原子炉 (4) 原子 に記載する。	戸格納容器	管貫通部及び電	気配線貫通部		
								*13			60. $5^{*6}$	(3.9) * <sup>6</sup>	SUS304TP*6
								原子炉格納容器配管貫通部 (Y_106P)		171	60.5	(3.9)	SUS304TP
								<ul> <li>(X-106B)</li> <li>ペ</li> <li>代替高圧窒素ガス供給系A系</li> <li>窒素供給配管分岐点</li> </ul>	2.06*4	171 200*4	60. 5 / 60. 5 / 34. 0	(3. 9) (3. 9) (3. 4)	SUS304TP

4-8-1-9

				変更前								変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
									代替高圧窒素ス 窒素供給配管5		0.06*4	171	60.5	(3.9)	SUS304TP
									~ 原子炉格納容器 (X-106B)	器配管貫通部	2.06*4	200*4	60. $5^{*6}$	(3.9) * <sup>6</sup>	SUS304TP*6
									原子炉格納容器 (X-106B)		<ol> <li>7. 原子炉格</li> <li>7.1 原子炉</li> <li>(4) 原子</li> <li>に記載する。</li> </ol>	戸格納容器	管貫通部及び電	気配線貫通部	
									原子炉格納容器 (X-106B) ~	* <sup>15</sup> 器配管貫通部	2.06*4	171*4	60. $5^{*6}$	(5.5) * <sup>6</sup>	SUS304TP*6
									開放端					$0.72 \times 1 * 14$	
													77. $0^{*14}$	(1.0)	SUS304
										*13			60.5	(3.9)	SUS304TP
高 圧								自日	B21-F001E, J				$61.1^{*5,*6}$	(6.1) *5,*6	SUS304*6
高圧窒素ガス供給系				_				高圧窒素カス供給系	~ 原子炉格納容器 (X-91)	器配管貫通部	2.06*4	171*4	$ \begin{array}{c} 61. 1^{*5} \\ 61. 1^{*5} \\ - \end{array} $	$(6. 1) *^{5} \\ (6. 1) *^{5} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\$	SUS304
गरे								সাঁ					$61.1^{*5,*7}$	(6.1) *5, *7	SUS304*7
									原子炉格納容暑 (X-91)	*11 器配管貫通部	<ol> <li>7. 原子炉格</li> <li>7.1 原子炉</li> <li>(4) 原子</li> <li>に記載する。</li> </ol>	戸格納容器	管貫通部及び電	気配線貫通部	
										*13			60. $5^{*6}$	(3.9) *6	SUS304TP*6
									原子炉格納容器	器配管貫通部			60.5	(3.9)	SUS304TP
									(X−91) ~		2. $06^{*4}$	$171 \\ 200^{*4}$	60. 5 /	(3.9)	
									代替高圧窒素ス 窒素供給配管分				60. 5 / 34. 0	(3. 9) (3. 4)	SUS304TP
									代替高圧窒素が			171	60.5	(3.9)	SUS304TP
								窒素供給配管分 ~ 原子炉格納容器 (X-91)		2.06*4	171 200*4	60.5 <sup>*6</sup>	(3.9) *6	SUS304TP*6	

				変更前								変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
高圧窒素ガ									高圧窒素が	*1 原子炉格納容器配管貫通部 (X-91)	7.1 原子炸	■格納容器	管貫通部及び電	気配線貫通部	
カス供給系				_					ガス供給系	*1 原子炉格納容器配管貫通部 (X-91) ~ 開放端	2.06*4	171*4	60. 5 <sup>*6</sup>	(5.5) *6	SUS304TP*6

注記\*1:公称値を示す。

- \*2: ( )内は公称値を示す。
- \*3:本設備は既存の設備である。
- \*4:重大事故等時における使用時の値。
- \*5:差込継手の差込部内径及び最小厚さ。
- \*6:エルボを示す。
- \*7:フルカップリングを示す。
- \*8:キャップを示す。
- \*9: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は設計図書による。
- \*10:重大事故等クラス2配管に使用する場合の記載事項。
- \*11:本設備は、既存の原子炉格納施設のうち原子炉格納容器(配管貫通部)であり、制御用空気設備(高圧窒素ガス供給系)として本工事計画で兼用とする。
- \*12:本設備は、既存の原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材の循環設備(主蒸気系)であり、制御用空気設備(高圧窒素ガス供給系)として本工事計画で兼用とする。 \*13:原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材の循環設備(主蒸気系)及び制御用空気設備(代替高圧窒素ガス供給系)と兼用。
- - \*14:伸縮継手部の外径及び厚さ。
  - \*15:原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材の循環設備(主蒸気系)と兼用。

-

#### (5) 主配管(可搬型)

変更前							変 更 後								
名称	最高使用     最高使用       圧     力     温     度       (MPa)     (℃)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	個数	取付 箇所		名称	最高使用*1 圧 力 (MPa)	最高使用 <sup>*1</sup> 温 度 (℃)	外径*2 (mm)	厚さ* <sup>3</sup> (mm)	材料	個数	取付箇所
高圧窒素ガス供給系	な欲味いまたは日味の何						高圧窒素ガス供給系	連結管*4	19.6	66	7.0	(1.5)	SUS304TP	8(予備8)	保管場所: 原子炉建屋付属棟 0.P.15.00m 取付箇所: 8台 原子炉建屋付属棟 0.P.15.00m

注記\*1:重大事故等時における使用時の値。

\*2 :外径は公称値を示す。

\*3 : ( )内は公称値を示す。

\*4 :本設備は既存の設備である。